

広報広聴特別委員会

日 時 平成28年8月22日（月）
協議会終了後
場 所 第1委員会室

付議事項

1 議会報告会について

2 議会だよりについて

さんようおのだ議会だより

山陽小野田市議会（山口県） 2016年5月発行（第43号）

A4判／年4回発行／表紙4色、
本文1色／平均ページ数・14ペー
ジ／部数・2万6400部／広聴
広聴特別委員会・委員9名

山口県の南西部に位置し、2005年小野田市と山陽町が合併して誕生した。明治以来、セメントを中心とした工業地帯として発展し、隣接する宇部市とともに北九州を含む一大工業地帯の一角を占める。人口約6万4000人。議員数20名。

説明責任を果たす

議会改革のみならず、その活動を支える広報・広聴にも積極的に取り組んでいる全国的にみても数少ない議会の一つです。

全体構成は、①一般会計予算の修正可決、②委員会レポート、③代表質問、④一般質問、⑤議決結果という流れ。表4（表紙裏）には議員研修会の報告、次期定例会

の予定などが記載されています。

注目すべきは、P2-3の「予算の修正可決」でしょう。まず、前年の議会の提言（子育て支援等）が新年度予算にどのように反映されたかを報告。さらに、議会が「複合施設の設置場所等の再考」を求めた経緯→関連質疑→議会の修正案→賛成・反対意見→賛成多数で修正可決、までを簡潔にレポートしています。

広報紙で全ての議決結果のプロセスを紹介するのは物理的に困難ですが、情報を共有すべき重要案件をクローズアップし、説明責任を果たす好事例といえます。

イラストより現場写真を

委員会レポートも、議事らしさ、わかりやすさを両立させています。条例や新年度の会計予算等に関して、「いじめに関する委員会を設置」「駐車場料金が半額以下に」と、具体的で平易な見出しを



つけ、本文へナビゲートします。

内容は「概要説明」「委員会での主な論点」「結果」の順で記述され、読みやすい文字組になっています。論点を小見出しにし、質疑をQ&Aスタイルにすると、より読みやすくなるでしょう。また、「委員会レポート」のコーナータイトルの写真は、取り上げたテーマのイメージ写真のほうがベターです。代表質問、一般質問は、イラスト（カット）ではなく資料写真を使いましょう。できれば、議員の顔写真も添えて。また、視察報告は状況を知らない読者にはやや理解しにくい記述になっています。

なお、表紙に関しては、デザインが良いと思いますが、写真は文章説明がないとわかりづらい絵柄です。テーマ的には視察写真が多いようですが、表4（表紙裏）に

レポートを載せるなどして表紙まわりを連動させる手もあります。

★まとめ

全体として前半は良くできていますが、後半は少し弱いと思います。とくに一般質問が2ページ8議員というのはいま印象をもちました（会議録を拝見すると、質問者がそうだったようです）。また、紙面に市民の顔がほとんど見られません。全国どこでも通用するイラストではなく、取材写真を入れるようにしましょう。編集委員が街に撮影に出られるということは、広報活動を通して議会が市民とコンタクトをもつ機会になるからです。事務局と手分けして実行されれば、紙面のイメージがよりコミュニケーション型に変わってくるはずですよ。

さらに、定例会以外の情報をもっと増やしましょう。議会活性化への取り組み、地方創生関連、市民インタビューなど、コラムや連載から始めてみてください。その意味で、現状から4ページ増やし、全部で20ページというのが、市民の情報ニーズに応えるページ数になるような気がします。

なるさわ議会だより

鳴沢村議会（山梨県） 2016年5月1日発行（第24号）

A4判／発行・年4回／表紙4色、本文1色／平均ページ数・16ページ／部数・1000部／議会広報常任委員会・委員5名

世界遺産・富士山の麓、静岡県富士宮市と接する県境の村。富士スバルラインの終点、五合園レストハウスは鳴沢村で、村域全体が富士箱根伊豆国立公園の富士山地域に指定されている。人口約3100人、議員数9名。

文章量を抑え、視覚化

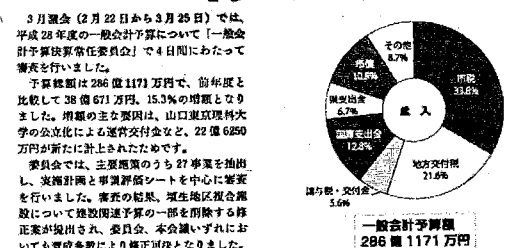
はじめて議会広報紙の存在を知った人が手にしても、違和感なく読み進めることができる、読者に配慮した広報になっています。

ページ構成は、当初予算→注目事業→予算審査→定例会の議決事項（条例関係等）→委員会活動→一般質問とオーソドックスな展開。但し、「村の総合戦略に対する議会の提言」を最終ページに掲

●産生地区複合施設の設置場所等の再考を求めました

予算常任委員会は、新築事業である産生地区複合施設の建設費削減については、事業費を1日延長し、白井市長の出席も求め、慎重な審議を行いました。この事業は基本設計、用地開闢、施設建設を行うため6258万円を予算化したものです。

一般会計予算を修正可決



- 議会の提言が新年度予算に反映!
- ◆議会の提言
 - ふるさと寄附金の拡充を図り、観光振興に結びつけ、情報発信に資すること
 - ふるさと山陽小野田産物展覧会
 - 寄附金の寄附者に特等品の送付品の送付、納付方法を簡便化（クレジット払い）
 - ◆議会の提言
 - 子育ての悩みや相談に的確に対応するための支援体制の強化、総合支援センターの設置
 - 子育て総合支援センター整備事業
 - 子育てに関する相談、助産、情報提供、産前産後からの総合的な支援がワンストップで受けられる拠点施設を整備
 - ◆議会の提言
 - 乳幼児医療費助成制度を他市に劣らないものに充実させること
 - ◆議会の提言
 - 乳幼児・子ども感震動施設整備事業
 - 乳幼児から児童にかけての発達支援を乳幼児から児童までの連続した支援体制を整備



修正案（内容）
産生地区複合施設建設に係る用地購入費を削減（減額理由）
産生地区の大切な交通拠点として必要性は十分理解しているが、場所決定の市民合意の取ろえ、学校関係の危険性や将来を見据えたまちづくりの観点から検討した結果、青年の家周辺やオートレース場跡地などを検討し入れ、再考してほしい。

結果 賛成多数で修正可決

P2-3 ヨコ組の広報紙は紙面が単調になりがちですが、うまくまとめています。議会のチェック機能を感じさせるコンテンツです。